

様式第 9

循環型社会形成推進地域計画目標達成状況報告書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
むつ市	むつ市	平成23年度～平成27年度	平成23年度～平成27年度

1 目標の達成状況  
(ごみ処理)

指 標	現状 (割合※1) (平成 年度)	目標 (割合※1) (平成 年度) A	実績 (割合※1) (平成 年度) B	実績/目 標※2
排出量	事業系 総排出量	t ( %)	t ( %)	%
	1 事業所当たりの排出量	t ( %)	t ( %)	%
	家庭系 総排出量	t ( %)	t ( %)	%
	1 人当たりの排出量	kg/人 ( %)	kg/人 ( %)	%
合 計 事業系家庭系総排出量合計	t ( %)	t ( %)	t ( %)	%
再生利用量	直接資源化量	t ( %)	t ( %)	%
	総資源化量	t ( %)	t ( %)	%
熱回収量	熱回収量 (年間の発電電力量)	MWh	MWh	MWh
最終処分量	埋立最終処分量	t ( %)	t ( %)	t ( %)

※1 排出量は現状に対する増減割合、直接資源化量・埋立最終処分量は排出量に対する割合、総資源化量は排出量+集団回収量に対する割合を記載。

※2 排出量は実績の割合/目標の割合を記載。再生利用量・最終処分量については、(実績の割合-現状の割合) / (目標の割合-現状の割合) を記載。

(生活排水処理)

指 標	現 状 (平成22年度)	目 標 (平成28年度) A	実 績 (平成28年度) B	実績/目 標※3	
総人口	63,838 人	60,647 人	59,269 人	—	
公共下水道	汚水衛生処理人口	9,658 人	10,900 人	10,412 人	60.7%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	15.13 %	17.97 %	17.57 %	85.7%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口	245 人	228 人	199 人	271 %
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	0.384 %	0.376 %	0.336 %	613 %
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	10,151 人	12,705 人	15,287 人	201 %
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	15.90 %	20.95 %	25.79 %	196 %
未処理人口	汚水衛生未処理人口	43,784 人	36,814 人	33,371 人	149 %

※3 (実績の割合-現状の割合) / (目標の割合-現状の割合) を記載

2 各施策の実施状況

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
発生抑制、再使用の推進に関するもの						
処理体制の構築、変更に関するもの						
処理施設の整備に関するもの		浄化槽設置整備事業	むつ市	浄化槽の普及を図り、公共用水域の水質汚濁の軽減、水洗化の促進、生活環境の保全及び公衆衛生の向上に寄与することを目的とする。 〈計画予定基数〉 5人槽 175基 7人槽 175基 10人槽 25基 計 375基	平成23年度～平成27年度	平成23年度： 33基 平成24年度： 29基 平成25年度： 39基 平成26年度： 32基 平成27年度： 37基 計：170基
施設整備に係る計画支援に関するもの						
その他						

### 3 目標の達成状況に関する評価

平成23年度～27年度の浄化槽設置整備事業において、浄化槽の設置基数目標375基に対し実績は170基にとどまったものの、汚水衛生処理人口及び普及率では目標（12,705人、20.95%）に対し、実績（15,287人、25.79%）であり、目標を達成することができ、汚水衛生処理の未処理人口の減少に向けて一定の効果があったと考えられる。

なお、浄化槽設置基数実績が目標を下回った要因の一つとして、平成25年度の公共下水道事業計画による下水道区域の拡大のため、当初浄化槽設置すると想定された区域が減少したことがあげられる。

今後も、浄化槽の整備による公共用水域の水質保全及び生活環境の改善のため、意識啓発活動を強化するとともに浄化槽整備事業を継続し、残る未処理人口の解消を着実に図っていく。

#### （都道府県知事の所見）

浄化槽の設置基数については、目標を達成できなかったものの、汚水処理人口、汚水処理人口普及率は目標を達成しており、未処理の汚水処理人口の解消について着実な進捗があったと評価できる。

今後も引き続き浄化槽設置整備事業を着実に実施し、計画的・効率的に浄化槽の普及を進めるとともに、生活環境の保全に係る啓発等の取組を進め、残る未処理人口の早期解消及び生活環境の保全に努めていくことが重要と考える。